（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）

新いわき 【日刊】 昭和九年一月十三日 【土曜日】 第一千七十九號 （一）

石城地方の米相場
先安は免かれまい
舊年末を控いて賣多く買少ない
茲當分は十九圓の往來か

石城地方に於ける米價は目下の第二次公定を發表された十五等米一駄十五圓五、六十錢（石十九圓五十錢）の保ち合で昨年同期の石二十一圓六十二錢に比較し二圓六十二錢の下價であるが舊年末を差控へて農家の賣りが多いものに反し商人側は先き安を見込んで買ひ氣引立たぬ現況では尚ほ下落しはしないかと見られてゐる昨年末の米價の歩みから想像されてゐる先き行きは政府の第二次公定を發表された十二月上旬の石當二十圓次いで中旬の十九圓下旬の十九圓五十錢を唱へた地方相場は豐作であつた生産側と財界の現況から見る需要側とを正視對觀すれば大体に於て適當な値頃であつて如何に政府が維持策を講じても自然の流れを支へ得べきでなく茲當分十九圓を中心としての上下が續くであらうと取引通に語られてゐる

箕輪村の補欠選擧
二名に三名の出馬
本選擧に落選の片寄氏も立つ
高萩氏言論戰を開始

石城郡箕輪村の村會議員同村大字高野高萩國太、小沼末藏兩氏に係る選擧違反は各六十圓の罰金刑に處されたるも公民權を停止せずとの判決で村議失格か否かを考究されてゐたが右は第三者の場合に於て選擧に影響なきも町村議自身の違反は其の町村議たるの資格を當然失格するもので公民權を停止されない以上再起するも妨げずと云ふ解釋の下に來る十四日この補缺選擧を行はれることになつた立候補者は現在のところ前記兩氏の出馬のみで今十二日高萩國太氏の立候補演說會を箕輪小學校に催され時ならぬ選擧氣分に販はされてゐるが過般の選擧に於て落選したる大字大利の片寄秀次氏にも出馬の噂あり猛烈な競爭を交へられるものと見られてゐる

平町土木委員が
奉安庫工事を監督
毎日交代に三校の現場で

石城郡小名濱消防では昨十日付を以て渡警察部長から今回金馬簾二條を授與された其の功勞は左記の如くである

小名濱消防組は協力一致消防貯水池を新設しまた小學校々庭整備工事に及び撒水自動車並に小名濱警部補派出所同巡査駐在所に對する電話架設等に盡した功勞が特に顯著な爲であると

石城町村長の、
支會總會
予算の決定と十數項の申合せ

石城郡の町村長支會總會は既報の如く今十二日午前十時から平町町議事堂に於て開催九年度予算二千四百圓（前年より五十四圓減）並に各町村の分担額を決し左記諸事項の協議を遂げ午後三時散會直ちに同町谷口樓に於て新年宴會を催した

皇太子殿下御誕生記念事業
年末年始冠婚葬祭　九年度
町村予算編成　九年度匡救事業　農村漁村更生施設
金國町村長會　定期總會
鹽業取締所平支所建設收支決算　九年度統計協會予算
町村吏員互助會　債券繰上償還　愛國婦人會員募集
石城郷友會館利用　事務改善　町村役場處務規程改正
優良町村巡視報告　新聞揭載等に關する件

石城郡小名濱消防では昨十日付を以て渡警察部長から今回金馬簾二條を授與された其の功勞は左記の如くである

小名濱消防に金馬簾
十日付で二條授與さる

小名濱消防組は協力一致消防貯水池を新設しまた小學校々庭整備工事に及び撒水自動車並に小名濱警部補派出所同巡査駐在所に對する電話架設等に盡した功勞が特に顯著な爲であるとは現在のところ前記兩氏の出

江名信用總會

石城郡江名町の信用販賣購買利用組合では來る二十一日午前十時から同町小學校に通常總會を開催すると

內郷信用總會

石城郡內郷村の信用購買組合では來る十四日午後一時から同村公立裁縫女學校內に通常總會を開き貸借對照表業報告剩余金處分案に關して附議すると

常識講座

インテレストは利益又は利子の事や趣味或は興味の事でインテレストを考へぬ着發などと稱する吹聽は利益を度外視する意味で誤樂などに共れがないと云へば興味をもたぬと云意

平商の入學願書受附
二月十九日から開始
今年は未曾有の入學難か

平商業學校の入學願書受付は二月十九日より開始する筈で入學試驗期日は三月二十六、七の兩日で二十九日に合格者を發表する豫定であるが昨年末よりの未曾有の炭礦黃金時代を現出してゐる內郷、湯本好間の炭礦町村を控へて近年中學校より商業學校の希望者が漸增の傾向あるに鑑みても今年は入學願書が昨年に比して異常な數に上り稀有の入學難を呈するであらうと豫想されてゐる

母をたづねる娘に
娘を探してゐる母
幼い時に別れたままの十數年
二十一位の兄もある筈と

平警察署に今十二日水戶市下市水門町五七二大島ふじ子差出で端書信の願出がある其の內容は此の程の新聞に年令十八、九才の娘が母を訪ねてゐると云ふ由であるが自分には幼い時に別れたまゝ便りを絶つてゐる倅と娘がある兄を惣平（二十一才位）妹を好子（十九才位）と稱し父の名を村山義平と云ふものだが二人共に子供の時堀江と呼ぶ家へやつたまゝ自分の生活の都合で別れ〳〵となり無事で育つやう私かに神かけて祈つてゐるが若しや娘でないかと思はれてならぬ御手數ながら御心當りの娘に質して會はして貰ひたいと云ふ切なる母性愛が並べられてあるので同署も深く同情し該當者を搜索することになつた

石城販賣利用組合の
通常總代會

石城販賣利用組合は來る二十日午前十時平町驛前同組合事務所內に於て通常總代會を開催し既報の決算並に事業報告及び九年計畫を附議すると

縣下兒童成績
品展覽會
來月上旬新裝成る小名濱校で

小名濱小學校では工費六万三千圓を投じて昨年三月より校舍增築中であつたが此の程略ぼ完成二月上旬に竣工式を行ふ豫定であるが併せて新裝なる同校に落成記念縣下小學校兒童成績品展覽會を開く

商工研究會例會

平商業學校商工研究會例會は十七日午後七時から平町役場會議室で開くが同校配屬將校駒場中尉の「極東の狀勢」と題する講演がある

津田校長出張

茨城縣各校視察に

平第二小學校長津田達造氏は二十三日から三泊四日の日程を以て女子青年團事業一般及び小學校施設經營一般を視察のため左記茨城縣內の各校に出張する

楢形小學校　楢形女子青年團　金江津小學校　水戶論
常高等小學校　湊町小學校
磯濱小學校　大津小學校

白土の兄さん無
錢飲食

石城郡飯野村の北白土字木下二七農山野邊定之助（三八）は去る七日午前一時頃平町南町の飲食店柳屋事金須德太郎方へ所持金あるもの〻如く裝ふて登樓し一圓六十錢の酒肴を平らげ勘定となつて無一文だと稱した爲め被害者に平署へ訴へられた

八圓を盜んで
懲役一年
起訴猶豫三回の男

平區裁判所公判による今年最初の判決…下小川村大字柴原字桐ケ原五六坑夫鈴木筆藏（三二）は昨年九月十六日午後二時頃內郷村宮字蛭子六五澁澤鍋松方同居人飯島要の不在に乘じて同人所有の銀側腕時計外七點（價格七圓七十錢）を窃取したる窃盜罪の公判は十日午後一時から平區裁判所で香西判事係り浦田檢事立會の下に開廷、事實審理の上、起訴猶豫三回の恩典に浴し乍ら未だ改悛の狀なしとして香西判事から即決懲役一年を言渡さる

…寄書…

感じた事

谷口安比呂

是でこそ人民は安心して委託できるのである、差出人も恥かゝずに濟んだのである、一つ今後も其の意氣を忘れず一層御奮闘下されば民間の借用は減增すべきでせう、

整枝剪定の大要

（四）齋藤石城分場長

第四群、花は腋生であつてこれから出る花序には正常な葉をつけないであります　桃、李、杏、梅、櫻桃、須具利などは之に屬してゐります、

條五群、花芽は腋生であつてこれが發芽すると葉をつけた枝梢を生じてその頂端に花序ができる場合であります、ブラックベリー、ラスプベリーなどは之に屬してゐります、又一見これに屬さないやうに見えるが實は此の群に入るものに葡萄があります、稀には華果、梨も之に屬します、

第六群、腋生花芽でこれから普通の枝梢が生じ此の枝梢の葉腋に花が着く場合であります、柿無花果は之に屬してゐります、

（二）樹形と仕立方

（一）盃狀形、盃狀形に屬する果樹としては桃と李を上に放任しても空をつくやうな大木になることなく新梢を摘心しなくとも二番枝を容易に發生するものは盃狀形に適してゐります、主幹から出す主枝の數は先づ三本乃至四本であつて主幹に對して即ち垂直に對して四十五度位に斜生せしめるのが普通であります、

（二）開心形的圓頭形初め七八年間は主幹とも云ふべきものを立てゝ圓錐形に近く立立て七、八年の後に主幹の上部をおさへて主枝を適當な間隔を保つて配置し全体の形を圓頭形にするものであります、此の仕立方がよいかと思ひます、主枝を保つと共に作りをさせるやうにします、

流行陳列　ヤルツ
平四　電一四〇　今冬の流行を代表する新新な柄……

お醤油はヤマフル
醬油　味噌　たひら正宗　鰹節食料品
福島縣平町　電話　本店　營業部　一七〇番
鹽屋　山崎合名會社
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

内科、小兒科
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番
入院應需

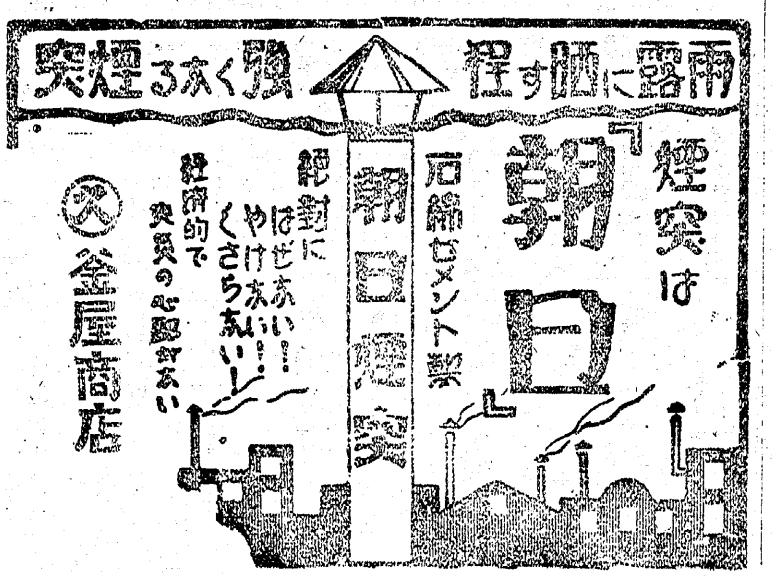
能樂師佐野巖先生　師傳
寶生流石城さゞれ會
毎月一回、先生の出張指導初心者には補導に於て手ほどきを致します、
入會歡迎
御同好の御方は平町白銀町鐵道官舍平鐵道倶樂部内同會へ御申込み下さい、

食堂設備　室内裝飾　お好みの設計製作
御用命直ちに專屬の技術員を差遣し破格的大勉强でお調へ致します
丸ほん家具
平町三丁目　電話三五九番

債券　公債　両替　金融
多田井質店
平町大工町　電話五九一番

安價で効果顯な
天然加里肥
最も適應する作物！
蔬菜　馬齡薯　里芋　しやうが類
◎茄果類ではトマト　茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
◎如何に施用しても土壤を惡變する憂は絶對にありません
一俵參拾錢
（大量取引は特に割引致します）
製造販賣　金成國雅
平町鎌田　電話　六八八番

〝トラック〟自動車〝の御用命に應じます



入院應需　明雲堂眼科醫院　平驛前　電六六九番
●自炊の便あり

署城共濟病院
内科、小兒科（院長醫學博士）石山謙郎
産婦人科（副院長醫學士）五十嵐雄二
外科、皮膚、性病科（醫學士）有馬勇二郎
耳鼻咽喉科（部長　醫學士）
X光線科、物療科（醫學博士）石山謙郎（技術員）石山彪
衛生試驗所（獸醫）高後利雄
藥局（藥局長藥劑師）吉本孝平
（電話二六一四）
（事務長）鈴木寶雄

耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

藤田女學校長飯島彌助殿病氣療養中の處本月十二日午後一時逝去被成候間此段謹告仕候
昭和九年一月十二日
福島縣平町
藤田女學校同窓會

飯島彌助儀病氣療養中の處本月十二日午後一時死去致候間此段謹告仕候
追て來一月十四日午後一時自宅出棺天理教會墓地に於て神式を以て葬儀執行可仕候
昭和九年一月十二日
福島縣平町田町四七
女　飯島榮子
親戚總代　藤田榮助
友人總代　小齋五郎
青沼鋒太郎
山崎清榮
平澤信通